平成２１年度9月補正予算要求概要

平成２１年9月9日
福島県土木部

平成21年度　土木部　9月補正要求概要

■要求方針

1　県単公共事業において、頻発する集中豪雨から県民の生命や財産を守るための集中豪雨緊急対策事業について所要の補正を行います。
　また、国の交付金制度を活用し、地域の活性化を支える事業（地域活力基盤創造交付金事業）、地域づくりや観光の活性化・地域産業の振興を支援する事業（地域自立活性化交付金事業）について所要の補正を行います。

2　一般公共事業において、国庫補助の内示に伴う所要の補正を行います。
　国直轄事業負担金について、国の経済危機対策に伴う所要の補正を行います。

補正予算の規模

平成２１年度９月補正土木部予算　１００億　５０４万円

■県単公共事業	３４億7,４６３万円
■一般公共事業	５６億9,９６３万円
■維持補修事業	８億2,１６０万円
公共事業計	９９億9,５８６万円
一般事業	９１８万円

■9月補正予算の概要

■県単公共事業【約３５億円】・維持補修事業【約８億円】　【計　約４３億円】

【集中豪雨から県民の生命・財産を守る】

◆土砂災害から県民の生命と財産を守り、安全で安心できる生活環境の確保を図ります。
◆道路の落石危険箇所の緊急対策を実施します。
} 【集中豪雨緊急対策事業】　約５億円

【地域経済の活性化を支援する】

◆地域からの要望を踏まえ、道路を中心に地域の活性化を支える事業を実施します。　【地域活力基盤創造交付金事業】　約２４億円

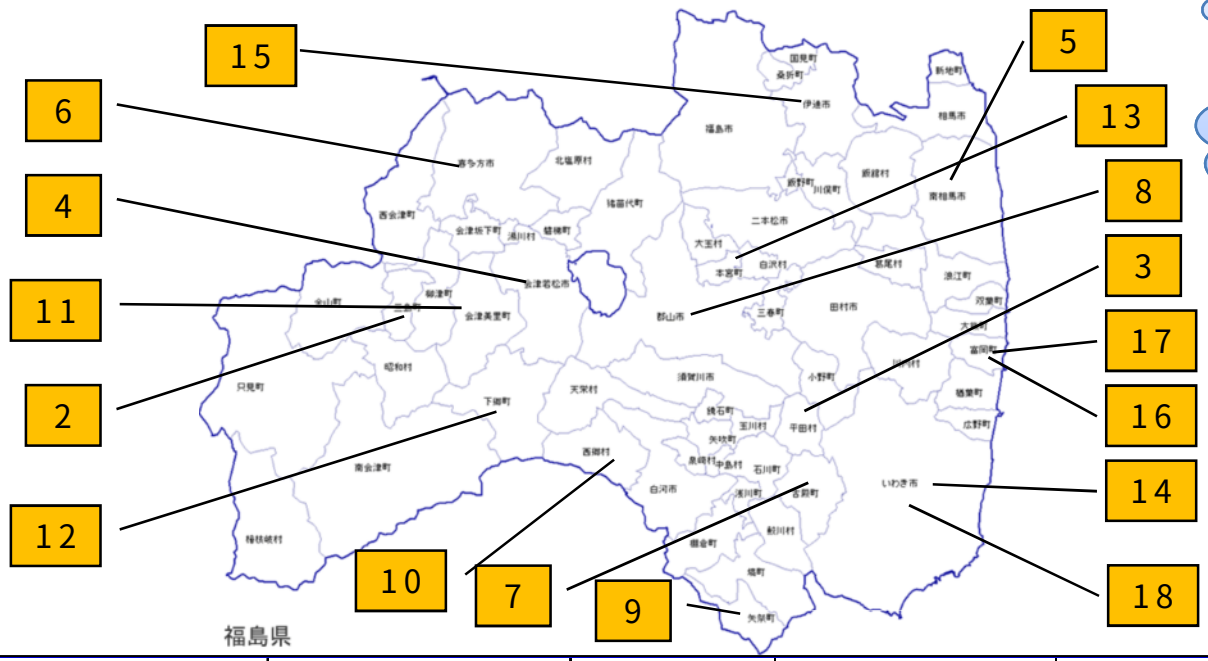
◆地域づくりや、観光の活性化・地域産業の振興を支援する事業を実施します。　【地域自立活性化交付金事業】　約１４億円

計　約４３億円

■一般公共事業【約５７億円】

◆国庫補助の内示に伴う所要の補正を行います。　【広域基幹河川改修事業、総合流域防災事業、県営住宅建設事業等】　約 ６億円
◆国直轄事業負担金について、国の経済危機対策に伴う所要の補正を行います。　約５１億円
計　約５７億円

平成２１年度9月補正要求による主な実施予定箇所



9月補正予算による事業概要等を示しています。

1

番号	事業名	路線名・河川名等	工区名	所在地	主な工種	補助・県単	ページ
1	集中豪雨緊急対策事業（土砂災害）	土砂災害防止対策	各種対策メニュー		調査等	県単	P1
2	集中豪雨緊急対策事業（道路災害）	(一)小栗山宮下線	宮下	三島町	落石防護柵工	県単	P2
3	地域活力基盤創造交付金事業（道路）	(主)矢吹小野線	福島空港平田	矢吹町、玉川村、石川町、平田村、小野町	改良工	県単	P3
4	地域活力基盤創造交付金事業（道路）	国道１１８号	若松西バイパス	会津若松市	舗装工	県単	P4
5	地域活力基盤創造交付金事業（道路）	(主)原町川俣線	信田沢	南相馬市	改良工	県単	P5
6	地域活力基盤創造交付金事業（都市）	喜多方市中心市街地区		喜多方市	くらにわ整備等	県単	P6
7	地域自立活性化交付金事業（道路整備）	国道３４９号	竹貫田	古殿町	改良舗装工	県単	P7
8	地域自立活性化交付金事業（道路整備）	(主)飯野三春石川線	黒木	郡山市	改良舗装工	県単	P8
9	地域自立活性化交付金事業（道路修繕）	国道１１８号	関岡ﾛｯｸｼｪｯﾄﾞ	矢祭町	景観塗装工	県単	P9
10	地域自立活性化交付金事業（道路修繕）	国道２８９号	真船	西郷村	舗装修繕工	県単	P10
11	地域自立活性化交付金事業（地域づくり）	(一)会津高田会津本郷線	高田	会津美里町	無散水融雪工	県単	P11
12	地域自立活性化交付金事業（地域づくり）	(一)舟ヶ鼻下郷線	戸赤	下郷町	改良舗装工	県単	P12
13	地域自立活性化交付金事業（河川改良）	一級河川 五百川	仁井田	郡山市、本宮市	築堤工	県単	P13
14	広域基幹河川改修事業	二級河川 夏井川	下神谷	いわき市	掘削工	補助	P14
15	総合流域防災事業	一級河川 伝樋川		伊達市	用地補償	補助	P15
16	高潮対策事業	毛萱仏浜海岸		富岡町	人工リーフ工	補助	P16
17	漁港環境整備統合事業	富岡漁港		富岡町	親水施設(突堤)工	補助	P17
18	県営住宅建設事業	県営比良団地		いわき市	外壁改修工	補助	P18

集中豪雨

～集中豪雨緊急対策事業～

要援護者関連箇所におけるソフト・ハードが一体となった
総合的な土砂災害対策に取り組みます

ソフト対策

①要援護者関連箇所（全128箇所）の土砂災害警戒区域指定の完了
（区域指定のための基礎調査を、H21年9月補正で30箇所実施して完了）

要援護者関連箇所における**万全な避難体制の確立の支援**

②要援護者関連箇所（全128箇所）において警戒区域明示看板を設置（H21年9月補正で全128箇所実施）

看板設置イメージ

ハード対策

③要援護者関連箇所のうち、重要施設のハード整備調査
（24時間滞在型施設関連を中心に、ハード整備に繋がる調査を、H21年9月補正で16箇所実施）

早期のハード整備に向けた準備

用地調査、縦横断測量、概略設計、地質調査

各管内における箇所数

県 北	県 中	県 南	会津若松
29箇所	25箇所	11箇所	12箇所
喜多方	南会津	相 双	いわき
3箇所	6箇所	16箇所	26箇所

合計128箇所

問い合わせ先：砂防課　主幹　星　電話024-521-7491

～集中豪雨緊急対策事業～
（災害防除）

小栗山（こぐりやま）宮下線「宮下」（三島町）

● 本箇所は、緊急輸送路である国道２５２号と三島町役場など町の中心部を連絡する重要な区間となっており、近年の集中豪雨等による落石の対策を行う事業です。
補正予算により、落石危険箇所の解消を図り、安全・安心を確保します。

● 全体計画　落石防護柵工　L=100.0m
９月補正　落石防護柵工　L=100.0m　　９月補正により完了。

【現在の状況】

【整備後の事例】

問合せ先：道路管理課　主幹　高橋　電話　０２４－５２１－７４６８

地域経済活性化

平成２２年度全線供用に向け事業推進

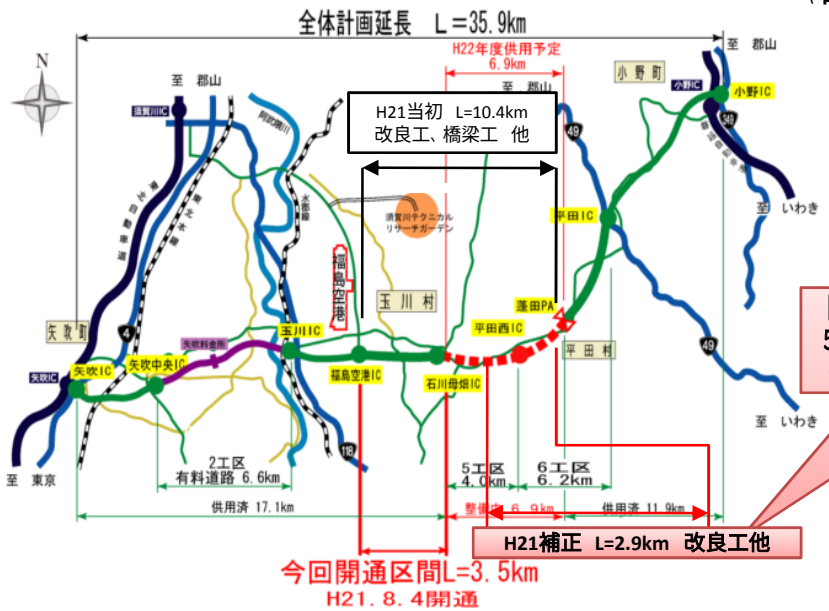
(主) 矢吹小野線「あぶくま高原道路」(福島空港IC～平田IC)

地域活力基盤創造交付金事業（道路）

■位置図

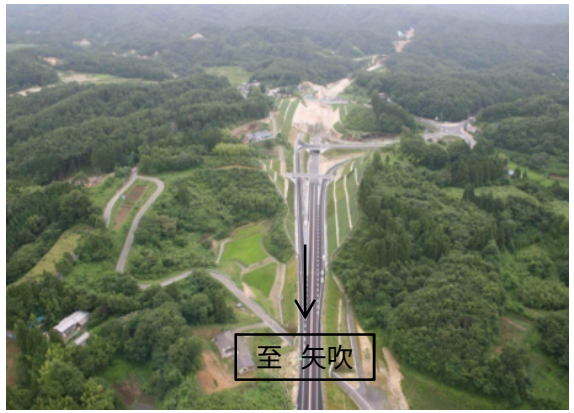
■事業概要図

福島空港・あぶくま南道路（あぶくま高原道路）



【補正の概要】
5～6工区の改良工等の促進
(H22年度供用予定)

■整備状況

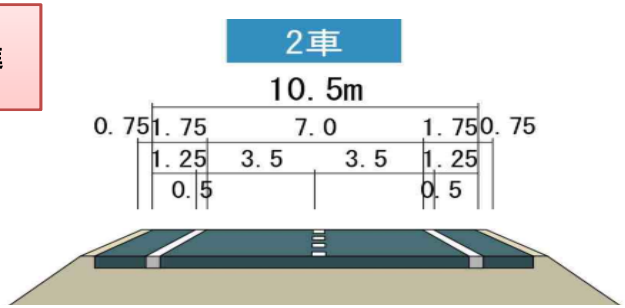


〈石川母畑ICから５工区を望む〉

〈６工区改良工施工状況〉

〈福島空港IC付近H21.8供用区間〉

■　標準幅員



問合せ先：高速道路室　室長　安孫子　電話０２４－５２１－７８８５

補正予算の充当により部分供用

地域活力基盤創造交付金事業（道路）

国道１１８号「若松西（わかまつにし）バイパス」（会津若松市）＜昭和６３年度～平成２６年度（予定）＞

● 国道１１８号は茨城県水戸市を起点とし会津若松市に至る幹線道路であり、特に会津地域にとっては、日常生活や観光、物流には欠くことのできない重要な路線です。

● 会津若松市門田町（もんでんまち）～町北町（まちきたまち）間においては、市街地部への流入と通過交通が混在し、著しい交通混雑が発生していることから、沿道環境の悪化、円滑かつ安全な通行の確保が課題となっています。

＜混雑状況＞

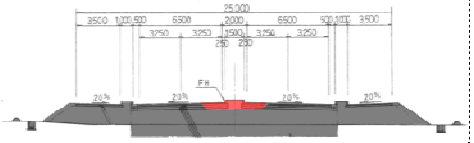
＜混雑状況＞

◇若松西バイパス整備効果◇

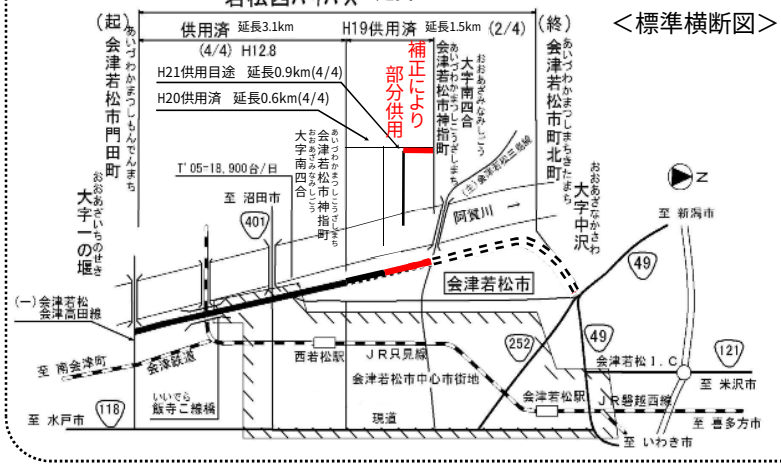
◎ 通過交通がバイパスへ転換し、市街地の混雑緩和や事故危険性の軽減など沿道環境が改善します。

＜整備状況＞

延長：L＝約6．8km
総事業費：約120億円



＜標準横断図＞



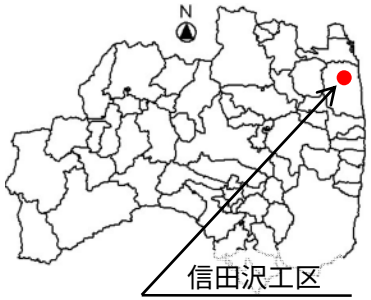
＜道路事業の整備効果事例＞

常磐自動車道のＨ２３供用に向けた事業促進

地域活力基盤創造交付金事業（道路）

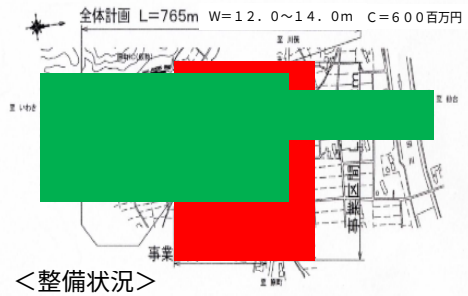
原町川俣線「信田沢」工区（南相馬市）＜平成１７年度～平成２３年度（予定）＞

- 原町川俣線は、南相馬市原町区を起点とし、飯舘村を経て川俣町に至る日常生活はもとより広域物流に欠くことのできない重要な幹線道路です。
- 常磐自動車道は、常磐富岡ＩＣまで供用済みであり、本工区は、常磐富岡～相馬間のＨ２３供用に向けて物流及び観光交流ネットワークの強化に寄与する高速道路ＩＣ関連事業として整備を進めています。
- 全体事業
  改良・舗装工　L=７６５m
- ９月補正
  改良・舗装工　L=３２０m



◇信田沢工区整備効果◇

◎　浜通りの高速交通体系の整備により、相双地域はもとより沿線の物流及び交流が促進され地域の活性化が図られます。



＜整備状況＞

緊急地方道整備事業
延長：L＝約0.8km
総事業費：約6億円

地域経済活性化

街なかの交流人口拡大による賑わいのあるまちづくり

地域活力基盤創造交付金事業（都市）　～喜多方市中心市街地地区～

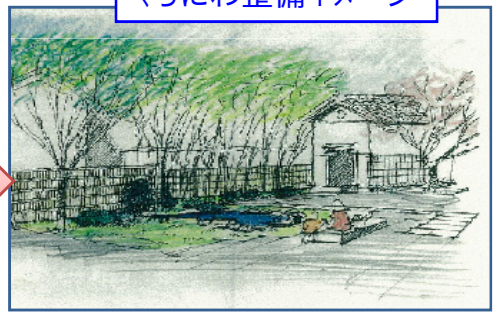
事業の目的と内容

◆　喜多方市は蔵のまち喜多方として、年間１１０万人の観光客が市内中心部を訪れています。
そこで現在、街路事業で実施している都市計画道路西小原北町線外1路線の駅前広場や自由通路の整備とともに、くらにわの設置、案内板の整備、市街地修景等を一体的に実施し、街なかに訪れる観光客や地域住民に憩いの場を提供することで、街なかの交流人口の拡大による賑わいのあるまちづくりを促進します。

◆全体事業（H21～H25）くらにわ整備N=4箇所、案内板整備N=14箇所、市街地修景N=5路線
　◎9月補正　→　くらにわ整備N=1箇所、既存案内板調査・サイン計画策定及び設計

くらにわ予定箇所

くらにわ整備イメージ



サイン計画

「くらには」とは、喜多方のまちなかにおける、蔵などを前にして設けられた、魅力的な外部空間（オープンスペース）のことです。

☆9月補正により、くらにわを整備することで、**街路事業との一体的整備が可能となり、事業効果の早期発現が期待される。**

9月補正による効果

【問い合わせ先】
土木部まちづくり推進課　主幹　大堀
電話024-934-5896　内線(3650)

補正予算の充当により全線供用が前倒し

地域自立活性化交付金事業（道路整備）

国道３４９号「竹貫田（たけぬきだ）」工区（古殿町）＜平成２０年度～平成２１年度＞

● 国道３４９号は茨城県水戸市を起点とし宮城県柴田郡（しばたぐん）柴田町（しばたまち）に至る幹線道路であり、緊急輸送路の二次確保路線に位置づけられるなど、日常生活や災害時の緊急輸送に重要な路線です。

● 竹貫田地区においては、線形不良かつ幅員が狭いため、通行に支障を来しているほか、大型車のすれ違いが困難であり、円滑な通行確保が課題となっています。

●全体事業（H20～H21(予定)）　改良・舗装工　L=190m
9月補正　改良・舗装工　L=190m(9月補正により完了)

＜現道状況＞

＜現道状況＞

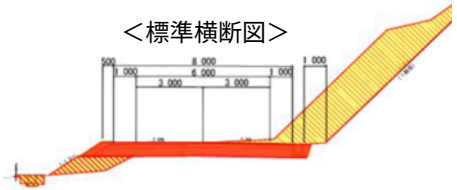
◇竹貫田工区整備効果◇

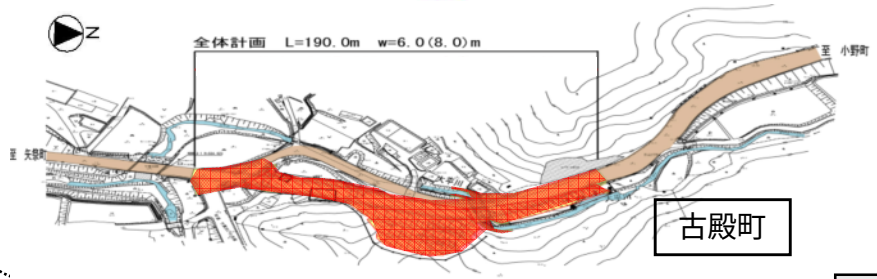
◎ ２車線が確保され大型車のすれ違いも可能となり、古殿町の越代（こしだい）の桜と小野町の夏井の千本桜を結ぶネットワーク強化による観光交流の活性化が図られます。

＜すれ違い困難＞

地域自立活性化事業
延長：L＝190m
総事業費：約0．8億円

＜標準横断図＞





狭あい区間の一部供用に向け事業推進

地域自立活性化交付金事業（道路整備）

飯野三春石川線「黒木（くろき）」工区（郡山市）＜平成２０年度～平成２４年度（予定）＞

● 主要地方道飯野三春石川線は、福島市飯野町を起点とし、郡山市東部を経て石川町に至る阿武隈山系の西部を南北に結んでいる重要な幹線道路です。

● 黒木地区においては、線形不良かつ幅員が狭いため、安全な通行に支障を来しているほか、大型車のすれ違いが困難であり、円滑な通行確保が課題となっています。また、桜の開花時期には渋滞が発生しています。

●全体事業（H20～H24(予定)）改良・舗装工　L=880m
９月補正　改良・舗装工　L=100m

＜渋滞状況＞

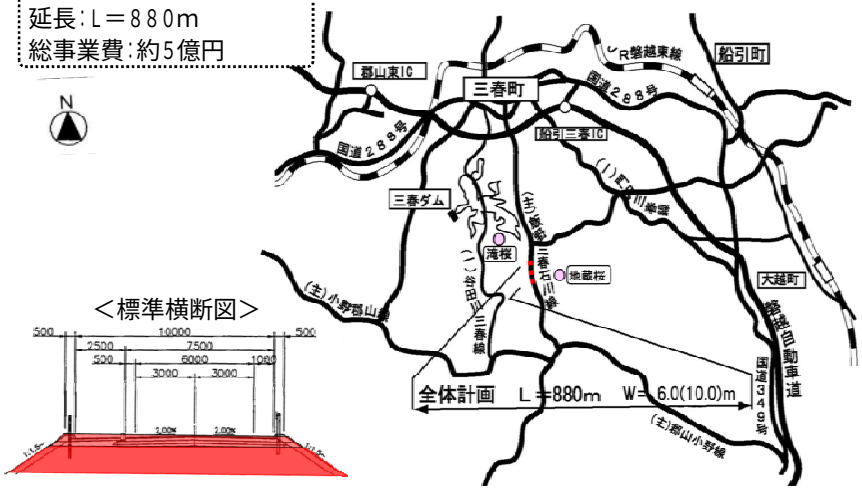
＜現道状況＞

◇黒木工区整備効果◇

◎ 一部供用により２車線が確保され大型車のすれ違いも可能となり、三春町の滝桜（たきざくら）と郡山市の地蔵桜（じぞうざくら）を結ぶネットワーク強化による観光交流の活性化が図られます。

＜すれ違い困難状況＞

地域自立活性化事業
延長：L＝880m
総事業費：約5億円



＜標準横断図＞

道路構造物の景観の向上・延命化
～地域自立活性化交付金事業（道路修繕）～

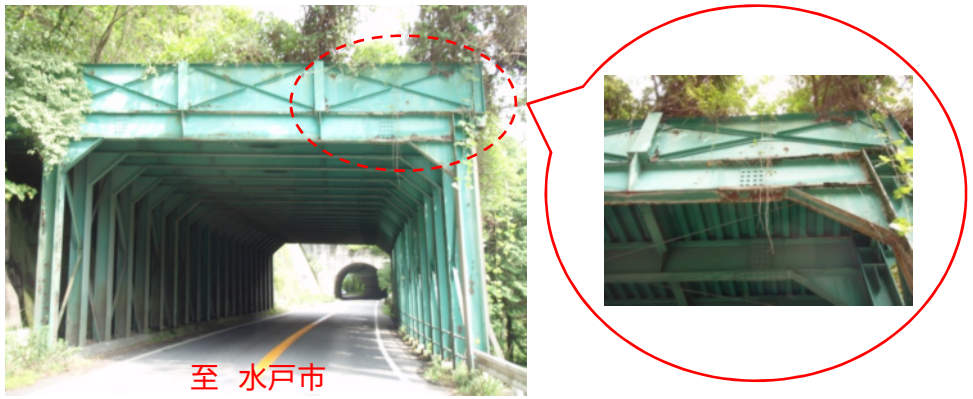
国道１１８号「関岡(せきおか)ﾛｯｸｼｪｯﾄﾞ」(矢祭町) ＜平成２１年度＞

● 国道１１８号は、茨城県水戸市を起点とし、会津若松市に至る延長２１１ｋｍの主要幹線道路である。

関岡ﾛｯｸｼｪｯﾄﾞは、奥久慈県立公園内に位置し、自然豊かな場所であることから景観の向上が求められている。

＜ 現在の状況 ＞

・鋼材に錆の発生



◇関岡(せきおか)ﾛｯｸｼｪｯﾄﾞの整備効果◇

◎ 景観に配慮した塗装を行うことにより、県立公園内の景観の向上が図れます。

◎ 劣化した構造物を塗装することにより、構造物の延命化が図れます。

◎ 全体計画 塗装工 L=30.5m W=6.0(8.6)m
平成21年度9月補正 塗装工L=30.5m W=6.0(8.6)m
平成21年度9月補正により完了

＜ 整備イメージ ＞

国道252号 塩沢ｽﾉｰｼｪｯﾄﾞ

問合せ先:道路管理課 主幹 高橋 電話 024－521－7468

幹線道路の安全性・走行性の向上
～地域自立活性化交付金事業（道路修繕）～

国道２８９号「真船（まふね）工区」（西郷村）＜平成２０年度～＞

● 国道２８９号は、新潟市を起点とし、いわき市に至る延長約２９０ｋｍの主要幹線道路である。

真船工区は、南会津と県南地方を結ぶ甲子道路に位置し観光道路しても非常に利用者が多い道路である。

＜　現在の状況　＞

・交通量増加による舗装の劣化
・蓋無しの排水工による狭小な道路幅員

◇真船（まふね）工区の整備効果◇

◎　側溝の蓋掛けをするとともに、路肩幅員を拡幅し、通行車両の走行性が向上します。

◎　大型車の増加に伴い劣化した舗装を打換ることにより、通行車両の安全が図れます。

◎　全体計画　舗装改良工 L=2,700m W=5.5(7.0)m
平成21年度9月補正　舗装改良工
L=670m　W=5.5(7.0)m

＜　施工済箇所　＞

問合せ先:道路管理課　主幹　高橋　電話　０２４－５２１－７４６８

地域経済活性化

伊佐須美神社の門前町としての賑わいの復活

地域自立活性化交付金事業（地域づくり）　～会津美里町高田地区～

事業の目的と内容

◆当地区は伊佐須美神社への参詣客や観光客で賑わう門前町として栄えてきましたが、近年の車社会の進展により街なかを歩く人が減少し、商店街･中心市街地の衰退が進んでいます。
　これをうけ、会津美里町では賑わいのある中心市街地の復活を図るため、H17～H21にかけて「まちづくり交付金事業」を進めています。そこで、県でも伊佐須美神社から門前町通りに繋がる県道会津高田会津本郷線についても、一体的な改善を図り、快適な歩行空間整備を行うことで街なかの賑わい復活に寄与します。

◆全体事業（H20～H21）無散水融雪工　L＝201.2m　W=5.5(6.5)m
　◎H21現年→水源施設一式
　◎9月補正 →無散水融雪工（舗装工）L＝201.2m　W=5.5(6.5)m

9月補正　無散水融雪工　L=201.2m

伊佐須美神社

☆9月補正により、会津美里町の**「まち交事業」との一体的整備が完了することで、街なかの賑わい復活が期待されます。**

9月補正による効果

【問い合わせ先】
土木部まちづくり推進課　主幹　大堀
電話024-934-5896　内線(3650)

地域経済活性化

地域資源を活用した住民活動の支援

地域自立活性化交付金事業（地域づくり）　～下郷町戸赤地区～

事業の目的と内容

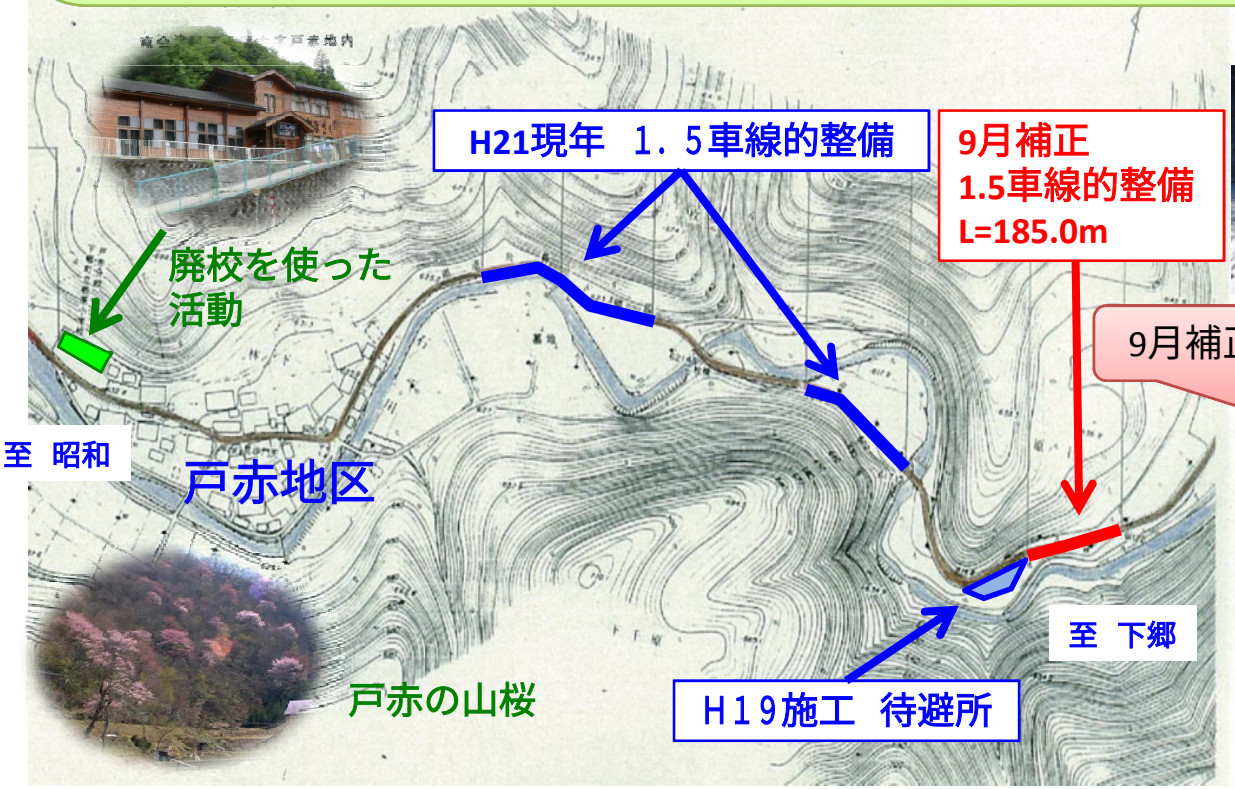
◆戸赤地区では山桜や廃校を利用した地域づくり活動のほか、下郷町役場の「元気な町づくり支援事業」により、木地小屋が整備されるなど様々な住民主体の地域づくりの活動が行われています。

しかしながら、当地区に繋がる県道舟ヶ鼻下郷線は幅員狭小箇所があり、これら地域活動に支障をきたしている状況であります。

そこで、この幅員狭小箇所を1.5車線的整備をおこない地域活動の支援はもとより、昭和村へのアクセス改善も図ります。

◆全体事業（H19～H21）　1.5車線的整備　L=448.0m W=4.0(5.0)m、待避所

◎9月補正 →1.5車線的整備　L=185.0m　W=4.0(5.0)m



過年度施工箇所（待避所）

⇨

9月補正による効果

☆9月補正により、幅員狭小箇所が解消されることで戸赤地区までのアクセスが改善され地域活動に寄与します。

【問い合わせ先】
土木部まちづくり推進課　主幹　大堀
電話024-934-5896　内線(3650)

地域経済活性化

洪水被害から五百川沿川の安全な暮らしを守ります
～頻発する浸水被害の解消～

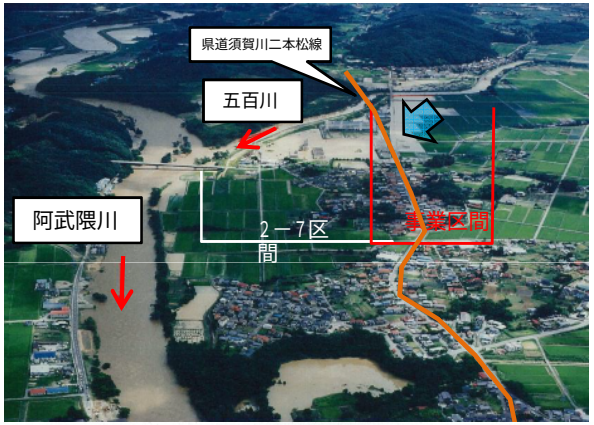
地域自立活性化交付金事業（河川改良）

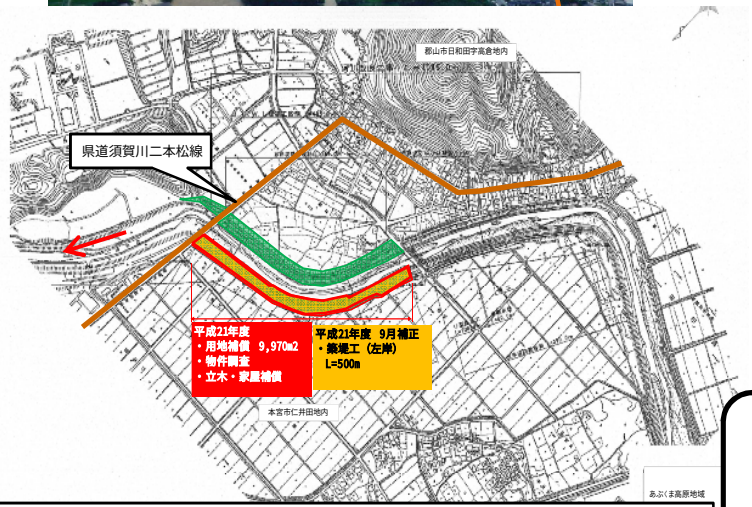
目的

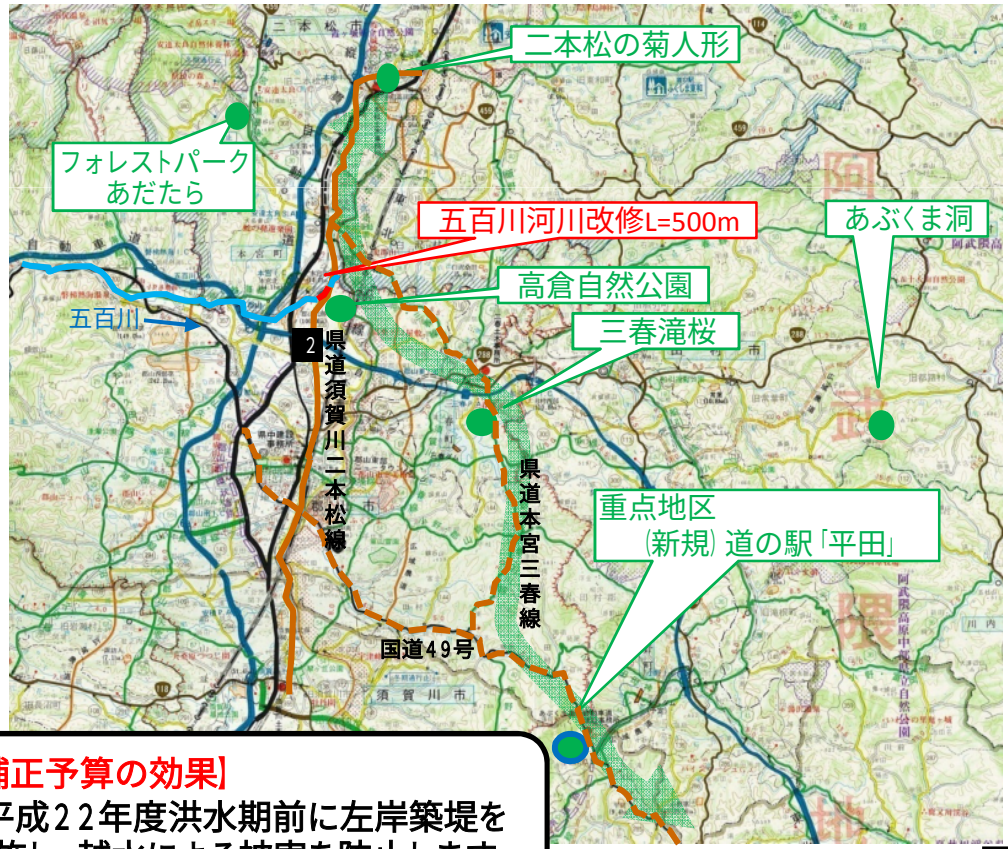
五百川の仁井田工区は、阿武隈川の背水影響区間であり、昭和６１年８月、平成１０年８月、平成１４年７月の洪水により甚大な被害を受けています。
阿武隈川から県道須賀川二本松線までは、２－７区間として国土交通省が整備済であり県管理区間からの越水が懸念されることから、築堤による河積拡大を図っています。
９月補正予算を充当することにより、左岸築堤を実施し、越水による被害を防止します。

事業概要

事業名：地域自立活性化事業
施工箇所：郡山市、本宮市
保全対象：家屋150戸、田畑39ｈａ
県道須賀川二本松線







【補正予算の効果】
平成２２年度洪水期前に左岸築堤を実施し、越水による被害を防止します。

問合先：土木部河川整備課　主幹　阿部　TEL024-521-7644

一般公共事業

洪水被害から夏井川沿川の安全な暮らしを守ります
～頻発する浸水被害の解消～

目的

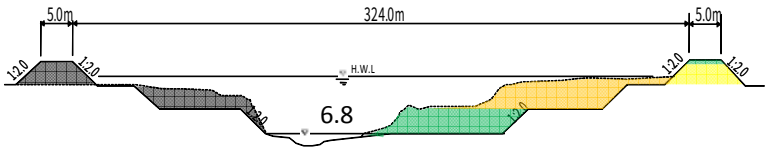
夏井川は、昭和５２年９月の洪水により浸水家屋1,９４４戸、被害総額２４億円の甚大な被害を受けたことから、昭和５４年度から河川改修を実施しています。その後も、昭和６１年８月の洪水で浸水家屋1,７０５戸、さらに平成元年８月の洪水では浸水家屋1,０９８戸など、浸水被害が頻発しているため、断面狭小区間の河積拡大を図っています。

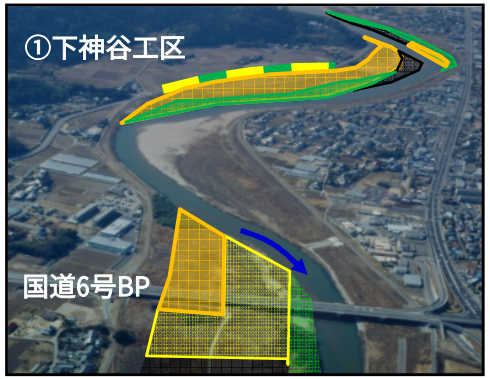
９月補正予算を充当することにより、下流下神谷(しもかべや)工区の掘削を促進し、治水安全度の向上を図ります。

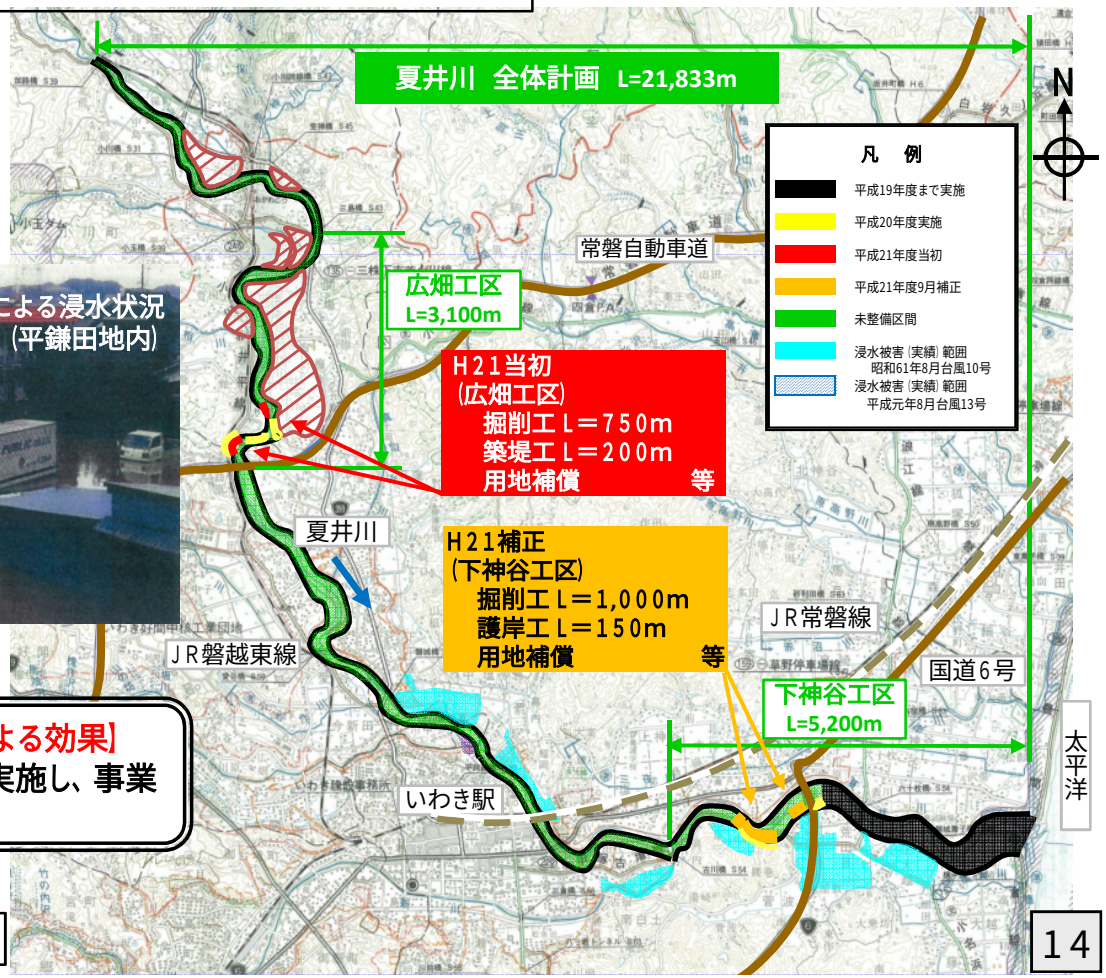
事業概要

事業名：広域基幹河川改修事業
施工箇所：いわき市
保全対象：家屋１０,７５３戸
田畑８４５ｈａ　　等

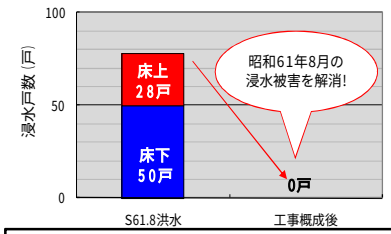
標準横断図







事業効果



【補正予算を充当することによる効果】
下神谷工区の築堤工等を実施し、事業の推進を図ります！

問い合わせ先：土木部河川整備課　主幹　阿部　TEL024-521-7644

一般公共事業

洪水被害から、伝樋川沿川の安全な暮らしを守ります
～頻発する浸水被害の解消～

目的

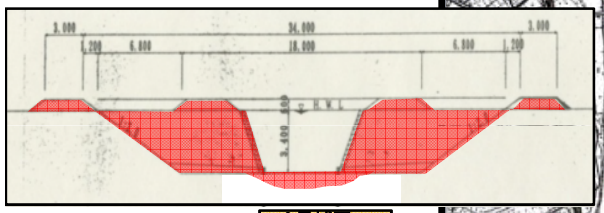
伝樋川は、昭和61年8月の台風10号（床上浸水26戸、床下浸水283戸）において甚大な浸水被害が発生していることから、平成5年度より河川改修を実施しています。その後も、平成10年8月の集中豪雨（床上浸水6戸、床下浸水23戸）、平成14年7月の台風6号（床上浸水1戸、床下浸水9戸）など、浸水被害が頻発しているため、断面狭小区間の整備促進を図っています。

9月補正では、用地補償を実施し重点整備区間の用地取得の完了を図ります。

事業概要

事業名　：　総合流域防災事業
施工箇所　：　伊達市
保全対象　：　人家420戸、田畑68ha

横断図



【補正予算の効果】
家屋補償3棟を実施し、重点整備区間の用地取得の完了を図ります。

問合先：土木部河川整備課　主幹　阿部　TEL024-521-7644

一般公共事業

高潮等の被害から、毛萱・仏浜地区（富岡町）の安全な暮らしを守ります（人家39戸、鉄道、県道を保全）

目的

毛萱・仏浜海岸は、背後地に人家や耕地があり、ＪＲ常磐線も縦走していますが、汀線の後退が著しく、台風並びに冬期波浪による高潮災害の危険にさらされています。

このため、昭和54年度から高潮対策事業により、越波被害の防止、前浜の安定化を目的とした、離岸堤・人工リーフの整備を行っています。

補正では人工リーフ工を施工し事業進捗を図ります。

事業概要

事業名　：　高潮対策事業
施工箇所　：　双葉郡富岡町地内
保全対象　：　人家３９戸、
　　ＪＲ常磐線、県道広野小高線

凡例
- H20まで
- H21当初
- H21補正
- H22以降

問い合わせ先：土木部河川整備課　主幹　阿部　TEL024-521-7644

一般公共事業

親水性の高い環境施設整備により安心して遊べる水辺空間を創出します

目的

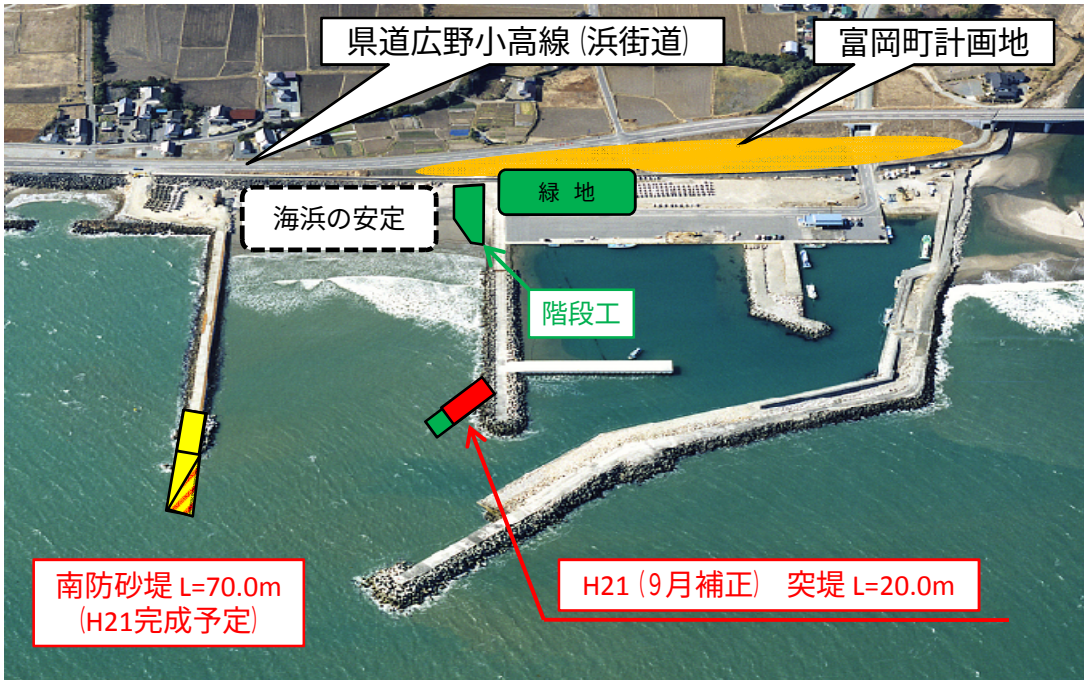
富岡漁港は、富岡町で唯一海水浴が楽しめる場所であり、安心して遊べる水辺空間として環境施設の整備が地域住民から強く要望されている。このため、漁港における景観の新たな創造、美化を図り、富岡町による整備予定の漁港背後地緑地構想との整合を取りながら、県と町が一体となった親水性の高い環境施設整備を取り組んでいます。

事業概要

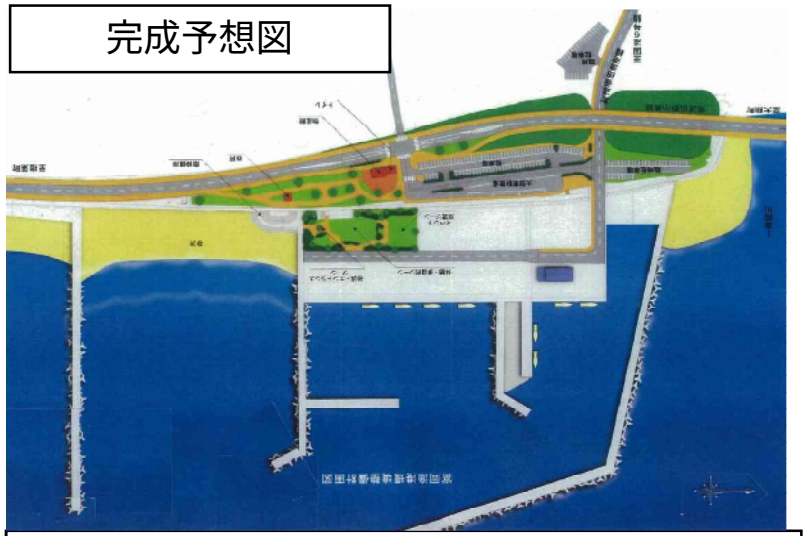
事 業 名：漁港環境整備統合事業
施工個所：富岡町小浜字釜田地内（富岡漁港）
施工期間：平成１８年度～平成２３年度
全体計画：新水施設
（突堤、南防砂堤、海浜、階段工）
植栽、休憩所、その他（通路）

補正予算による効果

海浜安定対策として、突堤を９月補正にて整備をすることで、海浜の安定が図られ、平成２２年度の海水浴シーズンには、当初計画に対し１年前倒しで海浜部分が供用可能となり、地域住民が安全にアプローチして水辺空間を楽しむことが可能となります。



完成予想図



問い合わせ先：土木部港湾課
主幹 八代 TEL０２４－５２１－７４９８

一般公共事業

県営住宅の外壁を改修し、入居者の安全安心を図ります

目的

県営住宅比良団地は、築後２８年が経過しており、外壁コンクリートの中性化および鉄筋の発錆による外壁の落下が発生しているため、外壁改修を行い、住民の安全確保を図る事を目的とします。

補正予算による効果

早期に外壁改修工事を施工することにより、入居者の安全安心と建物の長寿命化が図れます。

県営住宅比良団地全景

事業内容

事業名：県営住宅建設事業
施行箇所：いわき市平赤井比良二丁目地内
工事概要：県営住宅外壁改修　3棟５４戸

外壁の劣化状況

問合先：建築住宅課　主幹　菊地　電話　024-521-7986